

東名厚木カントリー倶楽部競技規則

第1条（通則）

1. 倶楽部競技は、日本ゴルフ協会（以下「JGA」と称する。）ゴルフ規則およびこの競技規則によって行う。
2. 競技規則の運用に関する一切の事項とローカルルールは、競技委員会（以下「委員会」と称する。）が決定する。
3. 委員会が臨時に定めたローカルルールは、クラブハウス内に提示し、提示のあった日から効力を生ずる。
4. 倶楽部競技の種類、方法および競技日程は競技日程表に明示する。

第2条（参加資格）

倶楽部競技に参加できる者のハンディキャップなどは以下のとおりとする。（太字はスクラッチ競技で「選手権競技」と称する。）

1. **倶楽部選手権** ハンディキャップ ～10（先着120名）
予選 27ホール・ストロークプレー（上位16位予選通過）
決勝マッチプレー
（1・2回戦・3位決定戦 18ホール競技、準決勝・決勝 36ホール競技）
2. **スクラッチ選手権** ハンディキャップ～10（先着120名）
予選 18ホール・ストロークプレー（上位24位予選通過）
決勝 18ホール・ストロークプレー（予選・決勝のトータルスコアで順位決定）
3. **レディース選手権** ハンディキャップ取得者（女性）
予選 18ホール・ストロークプレー（上位16位予選通過）
決勝 18ホール・ストロークプレー（予選・決勝のトータルスコアで順位決定）
4. **シニア選手権** ハンディキャップ ～20
（60歳以上＝競技開催年12月31日までに60歳以上の方）
予選 18ホール・ストロークプレー（上位16位予選通過）
決勝 18ホール・ストロークプレー（予選・決勝のトータルスコアで順位決定）
5. **グランドシニア選手権** ハンディキャップ取得者
（70歳以上＝12月31日までに70歳以上の方）
予選 18ホール・ストロークプレー（上位16位予選通過）
決勝 18ホール・ストロークプレー（予選・決勝のトータルスコアで順位決定）
6. **ダブルス選手権** ハンディキャップ取得者（先着136名、68チーム）

- 18 ホール、フォアボールストロークプレー（スクラッチ）によるチーム戦。2 人の各ホールベストスコアの合計により順位を決定。（それぞれが各自の球をプレーする。どちらか少ない方をベストとし、そのホールのチームスコアとする）
7. キャプテン杯 ハンディキャップ ~16
予選 18 ホール・ストロークプレー（予選通過者は 36 人とし、スタートコースに振り分け決定）
決勝 18 ホール・ストロークプレー（決勝のスコアで順位決定）
8. 理事長杯 ハンディキャップ ~18
予選 18 ホール・ストロークプレー（予選通過者 36 人とし、スタートコースに振り分け決定）
決勝 18 ホール・ストロークプレー（決勝のスコアで順位決定）
9. 月例杯 S クラス ハンディキャップ ~9
A クラス ハンディキャップ 10~14
B クラス ハンディキャップ 15~20
C クラス ハンディキャップ 21~36
18 ホール・ストロークプレー（スタートコースごとに順位を決定）
10. 平日月例杯（S・A クラス）ハンディキャップ取得者（S・A クラス合同競技）
18 ホールストロークプレー
11. 平日月例杯（B・C クラス）ハンディキャップ取得者（B・C クラス合同競技）
18 ホールストロークプレー
12. 月例杯シニア ハンディキャップ取得者（競技開催日に男性満 60 歳以上、女性は 50 歳以上） 18 ホール・ストロークプレー
13. 敬老の日杯 ハンディキャップ取得者（競技開催日に満 60 歳以上、満 65 歳以上は 1 歳につきハンディキャップ 1 プラス） 18 ホール・ストロークプレー
14. ラストコール杯 ハンディキャップ取得者。
18 ホール・ストロークプレー（スタートコースごとに順位を決定）
15. 月例杯グランドシニア 18 ホールストロークプレー
ハンディキャップ取得者（競技開催日に満 70 歳以上）

第 3 条（参加申込と締切）

1. 倶楽部選手権、スクラッチ選手権、シニア選手権、グランドシニア選手権、レディース選手権、ダブルス選手権の申し込みは、競技 3 カ月前の 1 日午後 1 時から競技 10 日前の午後 5 時までとし、倶楽部フロントで受付台帳に自署のこと。
2. スタート時間、組合せは委員会が決定し、参加者に通知する。
3. キャンセルした場合は、キャンセル料（競技参加料）を徴収する。

第4条（競技の成立）

1. 選手権競技を除く競技の参加者が16名満たない場合は、不成立とする。ただし、委員会が特に認めた時はこの限りではない。
2. 雪またはその他の事情により競技不能の場合は、競技を中止する等の措置を委員会の判断で決定する。

第5条（競技方法）

1. 倶楽部選手権、スクラッチ選手権、シニア選手権、グラントシニア選手権、レディース選手権、ダブルス選手権、その他の特定する競技以外はすべてアンダーハンディキャップで行う。
2. 委員会は、競技および方法等を変更する場合は、事前に倶楽部ハウス内に掲示する。緊急の場合は、プレー中に競技者に通告する。
3. プレー時間についてハーフ2時間15分以内を厳守のこと。プレー進行に留意し、先行組との間隔を不当にあけないよう注意すること。プレーの不当な遅延について警告ののち、ペナルティーを科す事がある。

第6条（コースの優先権）

倶楽部選手権、その他委員会が特に必要と認めた場合はコースの優先権がある。

第7条（順位の決定）

1. アンダーハンディキャップ競技のストロークプレーにおける順位の決定は、ローハンディキャップ者を上位とする。さらに同じ場合は年長者を上位とする。また、メダリストは、後半コーススコアのカードマッチング方式により決定する。さらに同じ場合は、前半コースのマッチングにより決定する。さらに同じ場合は年長者を上位とする。
2. 選手権競技のストロークプレー競技において同スコアが複数の場合における順位の決定方法は以下のとおりとする。予選はINコースのスコアマッチング方式により決定する。さらに同じ場合は、OUTコースのスコアマッチング方式とする。倶楽部選手権予選はさらにWESTコースのスコアマッチング方式で決定する。さらに同じ場合は、IN・OUTコースの順によるカウントバック方式で決定する。倶楽部選手権予選はさらにWESTコースのカウントバック方式で決定する。予選・決勝のトータルスコアで順位を決定する競技の場合は、決勝スコアで決定する。さらに同じ場合は、決勝スコアINコースのスコアマッチング方式により決定

する。さらに同じ場合は、OUT コースのスコアマッチング方式とする。さらに同じ場合は IN・OUT コースの順によるカウントバック方式で決定する。ただし、選手権競技決勝において 1 位が複数となった場合は、サドデンスによるプレーオフにより優勝者を決定する。

3. 倶楽部選手権予選通過 16 位によるマッチプレー競技の組合せは、①1 位と 16 位、②2 位と 15 位、③3 位と 14 位、④4 位と 13 位、⑤5 位と 12 位、⑥6 位と 11 位、⑦7 位と 10 位、⑧8 位と 9 位の組合せとし、上記の①⑧④⑤ブロックと②⑦③⑥ブロックとする。

第 8 条（入賞および予選通過資格）

倶楽部競技に過去 6 ヶ月以内に参加していない者は、入賞およびキャプテン杯、理事長杯の予選通過を認めない。ただし、選手権競技、敬老の日杯、月例杯シニア、月例杯グランドシニアは除く。

第 9 条（競技規則等の変更）

委員会は、必要と認めた場合、この規則および競技日程を変更することができる。

第 10 条（競技参加料）

月例杯 S クラス～C クラス・月例杯シニア・月例杯グランドシニア・敬老の日杯・平日月例杯・ラストコール杯：2,200 円（税込み）

キャプテン杯・理事長杯・シニア選手権・グランドシニア選手権・ダブルス選手権・スクラッチ選手権・倶楽部選手権・レディース選手権：2,750 円（税込み）

第 11 条（その他）

1. 競技参加者は、所定のスタート時刻の 20 分前までに受付をしなかった場合、出場する意志がなかったとみなし欠場として扱う。
2. 競技参加者は、カートナビへ直接スコアを入力し、ホールアウト後にプレーヤー同士でナビのスコアを確認し登録ボタンを押すことでアテストとする。選手権競技、理事長杯、キャプテン杯はスコアカードでの提出とし、所定の場所に速やかに提出しなければならない。
3. ハンディキャップが変更になった場合は、競技進行中であっても改正されたハンディキャップを採用する。
4. 競技参加者は委員会が特に認めた者以外の者を伴ってプレーをしてはならない。

競技ローカルルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭、レッドペナルティーエリアの境界は赤杭または赤線、修理地の境界は青杭または白線にて標示する。
2. ティーショットに於いてプレーヤーの球が見つからない、あるいはアウトオブバウンズであることが分かっている、または事実上確実な場合、そのプレーヤーはストロークと距離に基づいて処置するのではなく、暫定球を打たずに前方の特設ティーより第4打としてプレーしなければならない。その際、ティーアップをすることができる。（ただし、選手権競技予選・決勝、及び理事長杯決勝、キャプテン杯決勝には適用しない）
2打目以降プレーヤーの球が見つからない、あるいはアウトオブバウンズであることが分かっている、または事実上確実な場合、そのプレーヤーはストロークと距離に基づいて処置するのではなく、最後に打球が横切ったと思われる地点を起点にホールに近づかないジェネラルエリアに2打を加えドロップしプレーしなければならない。
3. 倶楽部が設置した練習場及びパター練習グリーンで前半9ホール終了時から、後半9ホールスタートまで練習ストロークをすることができる。（練習器具を使用することができる。）
4. 距離測定器を使用することができる。
5. スコアカードを未提出の選手はゴルフ規則 1.2 b、により月の同競技まですべての競技の参加資格を失う。
6. 2つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習を行う。
 - ・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。上記以外は、日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則を適用する。

競技委員会

プレーの予約について

ゴルフプレーは予約制となっています。予約方法は以下のとおりです。

1. 一般プレーは、プレー日の3ヵ月前の同日、午後1時から電話にて受付。
2. 倶楽部競技（選手権を除く）は、プレー日の1ヵ月前の同日、午後1時から電話にて受付。

3. 選手権競技は、競技月の3ヵ月前の1日午後1時から競技10日前の午後5時までとし、倶楽部フロントにて受付台帳に自署のこと。
4. 一般プレーおよび倶楽部競技（選手権を除く）の予約日当日は、電話のみの受付とし、以降はフロントでも受付可。
5. 倶楽部競技のキャンセル料の徴収は、プレー日の3日前午後5時以降の場合とする。ただし、選手権競技は、プレー日10日前の午後5時以降の場合に徴収する。
6. 競技への参加申し込みは、左記の競技規則に記載されているとおりとする。

パシフィックゴルフマネジメント株式会社